

第5回街角サロン企画 第2回(仮称)みどりの仕事研究会 議事録

〔日 時〕平成16年10月27日(水)
19:00~21:30

〔場 所〕インキュベーションプラザ
Mebic 扇町(水道局扇町庁舎内)

〔テーマ〕「どうする?どうなる?これからの公園遊び~ミニミニワークショップ」

〔プログラム〕

○若手技術者による話題提供(予定)

- ①コミュニティ施設(地域と若者)
~アルペンタワーとスケートパーク/人見真木氏@櫛キューブ
- ②利用者がつくる遊びの場
~プレイパークへの取り組み/中西佳之氏@環境設計(株)

○グループ討議(ミニミニワークショップ)

テーマ:「どうする?どうなる?これからの公園遊び」

〔内容〕

■ プレイパーク

● 事故はあった?

大きなものはない

● ライセンスは?→同意書+イベント保険+看護師

責任はとれない

緊急連絡表も必要

● 参加者は?→地域によってバラツキもあるが・・・

→続けていくと定着していく

→中学生になると離れていく

● ルールと遊び

禁止事項は?⇔自由な遊びの場である

大人が危ないと言うことが問題

● 遊び方を知らない・・・

×遊べなくなっている

昔はやっていたのに・・・

集団遊びもやっている

自分がやっていた遊びが基本になる??

小さい子がまねをする→ロープをかけて誘導する

● プレーリーダーとガキ大将は一緒?

▶ ガキ大将≡プレーリーダー

↑

地縁がないと生まれえない??

●田舎では？

田んぼ等で遊んでいるけど公園を使っていない→プレーパークで公園を使ってもら

●先生の反応は？

→学校をプレーパークに使っている

→先生は微妙な立場

●周りの反応は？

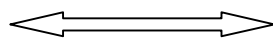
→地域はまだ・・・

→行政は、助成金が出た

昔は1年～6年まで知り合いだった

今は同じ学年で遊ぶ

プレーパーク



アルペンタス スケートパーク

社会が変わっている??

アルペンタス スケートパーク

継続して、たまにやると円満に行く

最初はチームワークもよくなるけどまた戻る

●保険は？

プログラムにかける

●遊具との違いは？

→管理者がいなくても安全

→遊具の数は減っている。入れ替えはある

(子供の数が減っている)



子供の幅を広げよう

真ん中の世代を入れる

●なんでスケートボード？

1人でできる。皆と一緒にでもない。

でもコミュニティはできる

K市

無料

地元・協会・行政で話し合って運営している

これからの遊び

場所

川や野で遊べるように場所を提供することが大切

プレーパーク

- ・いろいろな世代のいる場を提供

地域らしさ ⇄ 地域らしい遊びは生まれるの？



地元が関わることで地域性も生まれる

- ・わんぱく塾みたいに金を取る？

神戸では・・・

プレーパーク+ビオトープで
公園運営を検討
今は助成金でやっている

専門 ⇄ みんな

共通認識がない

子供が遊べない

- ・マニュアル世代
- ・親が忙しい
- ・子供が少ない
- ・親も遊べない



これから・・・

プレーパークや特別な施設が増えていく流れはとまらない

〔今日の出席者のコメント〕

- ・山室（コトブキ）→議論ができた
- ・荻田（コトブキ）→スケートパークを楽しみにしていた、コトブキの担当です
- ・荻本（環緑）→私も遊びを知らんかも・・・
- ・木下（地球号）→危険なものはおもしろい
- ・宇都宮（環）→今の遊び場は侵入禁止でさびしい。あちこちにプレーパーク
- ・山田（緑景）→自分の子供と遊ばないかん。素朴な遊びも
- ・人見（キューブ）→ビオトープに興味がある
- ・金下（フリー）→いろいろと聞けてよかった
- ・中西（環境設計）→公園利用に役に立つと知ってよかった